

## 水門・排水機場等の耐震・耐水対策事業

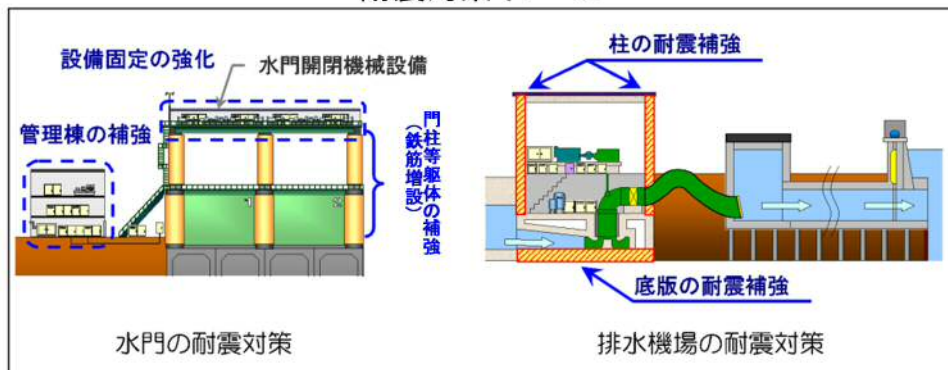
水門・排水機場の耐震・耐水対策イメージ図

水門及び排水機場等の耐震・耐水対策事業は、平成24年度から工事に着手しています。

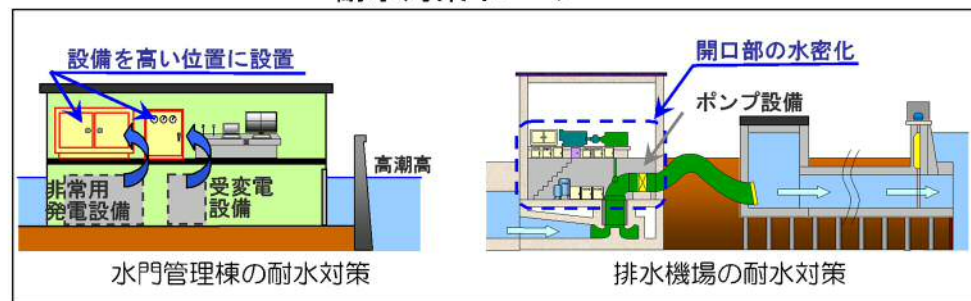
当事務所が対策を実施する水門・排水機場等は20施設であり、そのうち、平成29年度末までに7施設の工事が完了しています。

耐震対策として、水門等では門柱・堰柱の補強や設備固定の強化等を行って、門扉の開閉機能を保持します。また、耐水対策では、水門等の受変電設備や非常用電源設備等は高潮高よりも高い位置に設置し、ポンプ等の施設と一体となっている設備は、開口部の水密化等により機能を保持する等の対策を行っています。

### 耐震対策イメージ



### 耐水対策イメージ



《継続工事》

平成30年度、引き続き工事を実施していく施設は、以下の11施設です。

上平井水門、今井水門、新小名木川水門、新川東水門、新川東樋門、日本橋水門、扇橋閘門、北十間川樋門、清澄排水機場、木下川排水機場、新川排水機場



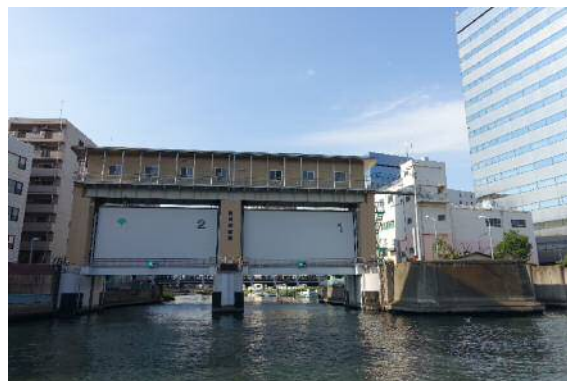
上平井水門耐震補強工事（施工中）



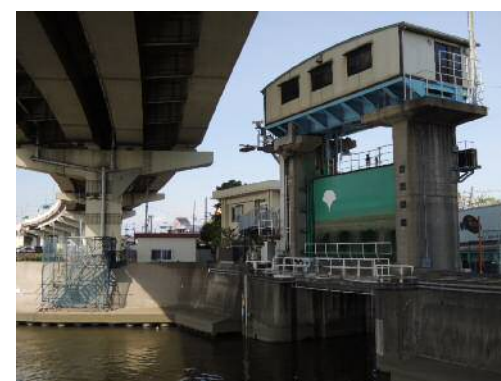
今井水門耐震補強工事（施工中）

《新規工事》

平成30年度から工事に着手していく施設は、亀島川水門と花畑水門の2施設です。



亀島川水門（施工前）



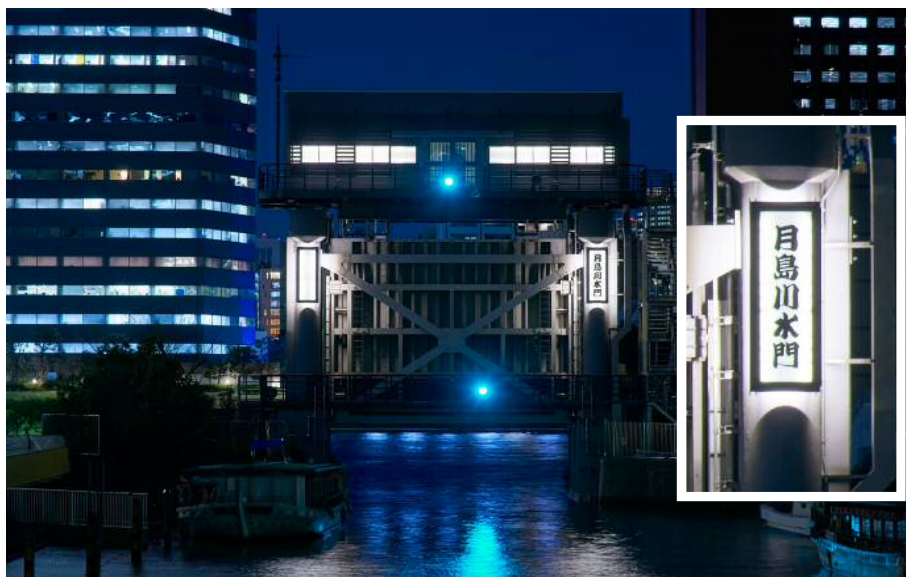
花畑水門（施工前）

## 《工事完了施設》

平成29年度までに耐震・耐水対策工事が完了した施設は、以下の7施設です。

水門管理センター、月島川水門、大島川水門、豎川水門、住吉水門、源森川水門、小名木川排水機場

### 月島川水門



月島川水門の耐震補強は、平成28年度に完成した。写真は、内水側から見た夜間照明の状況である。サイン看板は行灯・灯籠をイメージし、「寄席文字」を採用している。

### 大島川水門



大島川水門は大横川と隅田川の合流部に位置する水門である。施工にあたり水門機能や通船を確保しながら2門のうち1門ずつ施工を行った。耐震耐水事業で最初に着手した水門であり平成28年度に完成した。

## 豎川水門



豎川水門は、豎川と隅田川の合流部に位置する水門である。首都高速道路の真下という狭隘な施工環境の中、水門機能を確保しながら2門のうち1門ずつ施工を行い、平成29年度に完成した。

## 住吉水門



住吉水門は、佃支川と隅田川の合流部に位置する水門である。船舶所有者等と調整しながら工事を行い平成28年度に完成した。

## 源森川水門



源森川水門は、北十間川と隅田川の合流部に位置する水門である。首都高速道路に隣接する狭隘な施工環境の中、平成28年度に完成した。

## 小名木川排水機場



小名木川排水機場は、常時水位低下している旧中川から荒川へ排水する排水機場である。最大級の地震時にも機能を確保できるよう、調圧水槽、管理棟及びポンプ棟、ポンプ設備の耐震化、電気設備の耐水化を行い、平成29年度に完成した。また、ポンプは4台中1台を電動化し、旧中川等水位低下河川の浄化のため、扇橋閘門等から流入している環境用水の排水を行っている。